

あなたにしかできないモノづくりを私たちと共に。



左：建設省宮ヶ瀬ダム（神奈川県津久井郡・愛甲郡 | 1997年）／右：成田市久住駅前土地区画整理組合自由が丘造成（千葉県成田市 | 2006年）

◎ 首都圏土木利友会

我々首都圏土木利友会は、東京・神奈川・千葉・山梨の1都3県を範囲として、その名の通り「土木」の施工を専門に行っています。

鉄道・道路・ダム・宅地の造成など、土木工事は人々の生活を支えるインフラの基礎であり、縁の下の力もちです。そして、何かをつくり上げる工事現場は決して一人だけ、一社だけでは成り立ちません。

首都圏土木利友会の会員会社数は60以上ですが、その多くが専門工事業者、いわゆる職人の集まりです。皆、自らの技術にプライドをもって確かな仕事をしており、自由な意見交換で会社間の協力体制も良好かつ強固なものです。

土木の仕事には「旧3K」（きつい・汚い・危険）のイメージが付きまとってきたが、実際は何よりも安全を優先し、設備を充実させ、技術を磨き、協力し合う素晴らしい仕事です。これからの建設業は「給与・休暇・希望」「感動・感謝・貢献」など、ポジティブな「新3K」時代となります。

一緒に10年20年、そしてそれ以上の未来に向けて、自分の仕事が多くの人々の暮らしと笑顔のもとになる喜びを分かち合いましょう。

首都圏土木利友会 会長 伊藤和幸（有限会社伊藤工務店）

利友会
会員会社の
求人情報



首都圏土木利友会の手でつくり上げた作品



先輩からのメッセージ



地域社会を支え、共に歩む

首都圏土木利友会 リクルート部会 会長 西村寿一

私たちは土木工事における卓越した専門知識と豊富な経験を誇りに、日々の作業を行っています。地域社会との共生を大切にし、環境に配慮した持続可能な工事の提供や安全第一の理念を徹底し、技術力と信頼性でお客様の期待に応えることをモットーに、一人ひとりの従業員が自己実現を果たし、チームとして成長できる環境を整えます。共に挑戦し、未来を築いていく喜びをわかちあいましょう。



大きな喜びを分かち合いましょう！

首都圏土木職長会 会長 宮本光二

土木工事は国民すべての生活に必要不可欠な上下水道・道路・鉄道等の建設を通じて、安全で快適な社会基盤づくりの一翼を担っています。その作業所には何十という会社が集まり、専門分野の能力を組合せて、ひとつの構造物の完成という同じ目標に向かいます。時には解決不可能と思える難問に遭遇することがありますが、各社が力を合わせて乗り越えていく中で、1社では経験できない大きな喜びを感じることが出来ます。共に喜びを感じたいという後輩を待っています。